

R7 学校生活アンケート集計結果【児童用】

質問		1の割合		回答の割合		1	2	3	4
						そう思う	そういや	あまり 思わない	思わない
1	学校の勉強はよく分かる。	↗ 58.6	↑ 96.6	17	11	1	0		
2	友だちや先生の話 をしっかり聞いている。	↗ 62.1	↑ 93.1	18	9	2	0		
3	授業中に「なぜだろう?」「おもしろそう!」「やってみたい!」と思うことがある。	↗ 69.0	↗ 86.2	20	5	4	0		
4	毎日、家で(学年×10分以上)の勉強をしている。	→ 48.3	↗ 89.7	14	12	2	1		
5	タブレットを使って学習することに慣れている。	↗ 58.6	→ 79.3	17	6	1	5		
6	みどりの道や地域に出かけたり、地域の人から教えてもらったりする活動は楽しい。	↑ 86.2	↑ 96.6	25	3	1	0		
7	学校図書館を使って勉強することは楽しい。	↗ 65.5	↗ 86.2	19	6	2	2		
8	すすんで読書をしている。	↘ 37.9	↘ 65.5	11	8	7	3		
9	道徳の授業では、友達の意見を聞いたり自分の考えを伝えたりしながら考えている。	↗ 62.1	↑ 96.6	18	10	1	0		
10	やる気まんまんタイムやプログラムなどを通してしっかりと体を動かしている。	↗ 69.0	↑ 93.1	20	7	2	0		
11	だれにでもやさしくするようにしている。	→ 55.2	↑ 96.6	16	12	1	0		
12	いじめや困ったことがあったとき、気軽に先生や友だち、家の人に相談できる。	↗ 65.5	→ 75.9	19	3	6	1		
13	学校のきまりを守り、安全に生活しようとしている。	↗ 62.1	↑ 93.1	18	9	1	1		
14	自分から気持ちのよいあいさつや返事をするようにしている。	→ 48.3	↗ 89.7	14	12	3	0		
15	その場に合った言葉づかいをするようにしている。	→ 51.7	↑ 93.1	15	12	2	0		
16	すすんで給食当番や、そうじの仕事をしている。	↑ 72.4	↑ 93.1	21	6	2	0		
17	「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけている。	→ 51.7	↗ 89.7	15	11	2	1		
18	テレビを見たりゲームをしたりする時間が多くならないように気をつけている。	↓ 13.8	↓ 51.7	4	11	5	9		
19	地震や火事が起きた時や、不審者に出あった時にどうしたらよいか知っている。	↑ 86.2	↑ 100.0	25	4	0	0		
20	学校へ行くのは楽しい。	↗ 65.5	↗ 89.7	19	7	3	0		
21	教室をきれいに使っている。	→ 55.2	↗ 89.7	16	10	2	1		
22	学校からのおたよりを家の人に忘れずにわたしている。	↗ 58.6	↗ 86.2	17	8	1	3		

R7 学校評価アンケート集計結果【保護者用】

着 眼 点		1 の 割 合	回 答 の 割 合 肯 定 的 合	1 そ う 思 っ て も	2 そ う 思 っ る	3 思 わ な い あ ま り	4 全 く 思 わ な い	5 わ か ら な い
1	学校は、子どもたちの興味・関心を大切にし、学習意欲を高める取組をしている。	↑ 57.1	↑ 100.0	8	6	0	0	2
2	学校は、子どもたちに読み・書き・計算などの基礎的・基本的な学力が身に付くように指導している。	↗ 50.0	↑ 100.0	8	8	0	0	0
3	学校は、子どもたちが主体的に学習に取り組む姿勢を育てるために、家庭学習の習慣化を図る取組をしている。	→ 43.8	↓ 93.8	7	8	1	0	0
4	学校は、タブレットをはじめICT機器を活用した学習を行っている。	↘ 35.7	↓ 92.9	5	8	1	0	2
5	学校は、みどりの道や地域の素材を活用したり、地域の人から学んだりする活動を取り入れ、ふるさと+C5+C8	↑ 60.0	↑ 100.0	9	6	0	0	1
6	学校は、学校図書館を活用し、調べ学習を推進している。	↓ 21.4	↓ 92.9	3	10	1	0	2
7	学校は、子どもたちが進んで読書をするような取組を行っている。	↓ 28.6	↓ 92.9	4	9	1	0	2
8	学校は、子どもたちの体力向上を図る取組を行っている。	↓ 26.7	↓ 93.3	4	10	1	0	1
9	学校は、人権を尊重する意識を育てる取組を進め、思いやりの心を育て、温かい人間関係づくりに努めている。	↑ 53.8	↑ 100.0	7	6	0	0	3
10	学校は、教育相談やアンケート調査などにより実態把握に努め、適切に子どもの相談にのったり、指導したりしている。	↑ 53.8	↓ 92.3	7	5	1	0	3
11	学校は、いじめ防止や登下校の安全など、生徒指導上の課題への対応を行っている。	↗ 46.2	↑ 100.0	6	7	0	0	3
12	学校は、社会のルールを守ろうとする意識やマナーの向上を図る取組を進めている。	→ 42.9	↓ 92.9	6	7	1	0	2
13	学校は、気持ちのよいあいさつや返事がすすんでできるように取り組んでいる。	→ 40.0	↑ 100.0	6	9	0	0	1
14	学校は、子どもたちが場に応じた言葉遣いができるよう指導している。	→ 42.9	↑ 100.0	6	8	0	0	2
15	学校は、子どもたちが、進んでそうじや当番活動を行えるように取り組んでいる。	↓ 28.6	↑ 100.0	4	10	0	0	2
16	学校は、「早寝・早起き・朝ご飯」など、よい生活習慣の定着を図る取組を進めている。	↓ 25.0	↑ 100.0	4	12	0	0	0
17	学校は、テレビやゲームなどメディアとの付き合い方を子どもたちが意識できるような取組を行っている。	↓ 25.0	↑ 100.0	4	12	0	0	0
18	学校は、災害や不審者への対応や交通安全の指導など、子どもの安全を守る取組をしている。	↘ 33.3	↑ 100.0	4	8	0	0	4
19	学校は、子どもたちが楽しく学べる場所になっている。	→ 42.9	↑ 100.0	6	8	0	0	2
20	学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	→ 42.9	↓ 92.9	6	7	0	1	2
21	学校は、学校の様子が分かるように、たよりや授業公開日等の開催により保護者や地域に情報を発信している。	↗ 50.0	↑ 100.0	8	8	0	0	0
22	学校は、保護者や地域と連携した取組を進めている。	→ 42.9	↑ 100.0	6	8	0	0	2
23	学校は、大田三中校区の保育園、小学校、中学校との連携を図った取組を進めている。	↓ 28.6	↑ 100.0	4	10	0	0	2

☆ よりよい高山小学校にしていくために、ご意見やアイデア等がありましたらご記入ください。回答が必要な場合はお名前もお書きください。

いち早く雨漏りを直してほしいです。滑ってこけてしまったら頭を打ったり骨折したり大怪我につながる恐れがあり何年も気になります。大袈裟かもしれませんが、低学年の行動は予測できないので何かあってからでは遅いと思います。よろしく願い致します。

森下幸子

【児童対象アンケートについて】

1. 分析 (○：良かった点、●課題)

- 全体的に肯定的回答の割合が高くなっていました。
- 「④毎日、家で(学年×10分以上)の勉強をしている。」は、昨年度と比べ14.7%高くなっています。「学習習慣の育成」は、本校のグランドデザインで重点として掲げている項目です。あわせて学校の取組だけでなく、保護者の皆様の励ましや声掛けがあってこそその結果だと思えます。今後も保護者の皆様と協力しながら、家庭学習の時間と質が高まるよう取り組んでいきます。
- 「⑨道徳の授業では、友達の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりしながら考えている。」は、昨年度より9.1%高くなりました。これもグランドデザインの具体策として掲げている「道徳教育の充実」に関わる項目です。単に資料を読んで感想を発表し合うだけではなく、今後も考え、議論する道徳、自分事として捉えられるような道徳学習を推進していきます。
- 「⑮テレビを見たりゲームをしたりする時間が多くならないように気をつけている。」の肯定的回答は51.7%と、最も低い結果でした。昨年度と比較しても29.5%下がっています。約半数の児童が「あまり思わない」「全く思わない」と回答した要因としては、これまで以上に客観的に自分の生活をふり返って考えたためではないかと考えています。おそらく子どもたちも「メディアに接する時間が長すぎるのはよくない」という認識はあると思います。「ゲームや動画視聴の時間が長すぎる」など、メディアとのつき合い方は切実な課題だと感じているという保護者の方の声も聞きます。今後もメディアとうまくつき合っていくような取組を継続していきますので、ご協力よろしくお願いたします。
- 「⑧学校や家で進んで読書をしている。」の肯定的回答は、昨年度とほとんど変わらず65.5%でした。今年度も委員会活動や図書館教育担当等のさまざまな取組により、子どもたちが学校で読書をする機会はとても多く、学校図書館の貸し出し冊数も昨年度に比べて増えています。今後もふだんから本に親しむ働きかけを行いたいと思いますので、保護者の皆様にも読書のきっかけづくりにご協力いただくようお願いいたします。

2. 改善案

⑧すすんで読書をしている。(肯定的回答 65.5%)
<ul style="list-style-type: none">これまでと同様に読書に関する取組を継続し、家庭にも図書館だよりや学校だより、学級だよりなどで啓発を行う。子どもたちが「読書をしている」と実感できる取組を続けていく。
⑫いじめや困ったことがあったとき、気軽に先生や友だち、家の人に相談できる。(肯定的回答 75.9%)
<ul style="list-style-type: none">子どもたちの小さな変化に気付くことができるよう全教職員が子どもたちの様子よく見るとともに、学校でも相談しやすい雰囲気づくりに努める。いじめなどの悩みを相談することに対して、「気軽に」という表現はふさわしくないとされる。質問項目の表現を再検討する。
⑮テレビを見たりゲームをしたりする時間が多くならないように気をつけている。(肯定的回答 51.7%)
<ul style="list-style-type: none">学校の取組を継続するとともに、家庭へも積極的に啓発、協力を呼びかける。家庭でのテレビの見方、ゲーム等の使い方について、自己管理できるよう指導を行う。

【保護者対象アンケートについて】

1. 分析 (○：良かった点、●課題)

- 児童アンケートと以上に全体的に肯定的回答の割合が高く、全て 90%以上となっていました。昨年度と比較しても数値が高くなった項目が多くなっていました。
- 昨年度と比較して 10%以上評価が上がった項目は、⑤⑬⑰⑳です。
- 「⑤みどりの道」に関しては、保体生活部主催の親子活動で「みどりの道ネイチャービンゴ」を行ったり、み～もスクールや理科の学習で体験活動や自然観察を行ったりしてきました。保護者の皆様にも実際に歩いていただき、豊かな自然に囲まれた本校の特色や取組の様子を感じていただけたと思います。また、学校環境緑化事業として整備事業や植林体験も行いました。
- 「⑬あいさつ」に関しては、昨年度の結果が比較的 low、課題として受け止めていた項目です。今年度のランドデザインの重点として「いつでも、どこでも、何度でも気持ちのいいあいさつができる」を掲げ、日々の声掛けや重点週間の取組などを進めてきました。子どもたちの実態としては、「あいさつ名人」と呼べる人もいれば、こちらからあいさつをしても小さな声でしか返さない人もいるのが現状です。あいさつは人と人を結ぶ最初の一步であり、とても大切だと考えています。今後も保護者の方や地域の方と連携しながら、気持ちのいいあいさつができる高山っ子をめざしていきたいと思っています。
- 「⑰メディアとのつき合い方」に関しては、学校の取組について高い評価をいただきました。今年度は、睡眠に関する学習に関連してメディアに関する内容を扱ったり、例年行っている「生活シャキッと週間」や「家読（家族読書）」の取組に力を注いだりしてきました。保護者の皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。一方で、左のページに記載してあるように、児童の意識とはかなり隔たりがありました。
- 「⑳大田三中校区の保育園、中学校との連携」も、肯定的回答が 100%でした。1 学期には、入学後の 1 年生の様子を保育園の先生方に見に来ていただき、情報交換の場を設けています。また、本校を卒業した中学校 1 年生の授業を参観し、中学校の先生と情報交換する機会も設けています。今年度の 6 月に行った「高山地区の子どもを語る会」では、大田三中、大森小の全教職員が高山小学校に集まって授業参観と各校の児童や教育活動の様子について話し合う場をもちました。このように、近隣の学校や保育園との連携を大切にすることで、今後もスムーズに接続できるよう努めます。
- 自由記述欄に、体育館の雨漏りのことについてのご意見をいただきました。今年度 1 年間で約 10 回の雨漏りがありました。その都度、安全確保のために子どもたちが立ち入らないようコーンなどを設置する対処を行い、市教委に連絡を入れ現場確認に来てもらったり、記録写真を送って見てもらったりしています。また、市議会議員の方も視察に来てくださり、修繕に向けて要望を届けていただいています。業者の見積もりによると、全面的な修繕を施すには数百万円かかるとのことですが、子どもたちの安全、安心に関わることで、今後も修繕要望と児童の安全確保に努めてまいります。

【保護者の皆様へのお願い】

今回の学校評価アンケートは、P 数 24 名のうち 16 名からの回答をいただきました。昨年度から保護者の皆様への連絡やアンケートの一部は、紙媒体から「マチコミ」や「Googlefoam」に移行しています。ご不便をおかけする点もあると思いますが、何卒ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。